
新メカニズム情報プラットフォーム メールマガジン 第 159 号 (2017 年 7 月 4 日発行)

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◇トピックス◇

■□ 新着コラム！

- ラオス：ルアンパバーン県における焼畑耕作の抑制による REDD+ [早稲田大学]

■□ 政府機関の報道発表

- 平成 29 年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の採択案件（一次採択）が決定しました（環境省）
 - 平成 29 年度「二国間クレジット制度を利用した REDD+プロジェクト補助事業」の採択案件の決定について（環境省）
-

「コラム」に、新しい記事をアップしました！

【コラム第 28 弾！】

◆ラオス：ルアンパバーン県における焼畑耕作の抑制による REDD+ [早稲田大学] ◆

焼畑移動耕作による森林減少・劣化が、世界で深刻化しています。ラオスのルアンパバーン県も例外ではありません。

早稲田大学による焼畑移動耕作の抑制プロジェクトでは、主要な生計手段である焼畑への依存度を軽減するため...

本投稿の写真など、続きは Facebook ページをご覧ください。（海外環境協力センター Facebook ページ）

⇒ <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>

この投稿に「いいね！」してください！

「シェア」でさらに“友達”にご紹介ください！

こちらでもご覧いただけます。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/column/>

◆平成 29 年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の採択案件（一次採択）が決定しました（環境省）◆

途上国において優れた低炭素技術等を活用して温室効果ガスの排出削減を行い、二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism：JCM）に基づくクレジットの獲得を目指す「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業（JICA 等と連携する事業を含む）」について、執行団体である公益財団法人地球環境センター（GEC）において案件募集が行われました。

その結果、32 件の応募があり、その中から、8 か国で 18 件を選定しました。今後、二国間クレジット制度の実施に向けた取組の一環として、これらの事業を進めていきます。

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/104192.html>

◆平成 29 年度「二国間クレジット制度を利用した REDD+プロジェクト補助事業」の採択案件の決定について（環境省）◆

環境省は、途上国における森林減少・森林劣化に由来する排出の抑制、並びに森林保全、持続可能な森林経営、森林炭素蓄積の増強（REDD+）のための事業を実施するとともに、二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism：JCM）を通じて我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成に資することを目的として、「二国間クレジット制度を利用した REDD+プロジェクト補助事業」について、事業者からの案件募集を行いました。その結果、4 件の応募があり、その中から、1 件を採択しました。今後、JCM の実施に向けた取組の一環として本事業を進めていきます。

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/104191.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。